

【 診療科:消化器外科 】
 【 レジメン登録番号:SG-106 】

〈 SP + Trastuzumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																
			1	2	3	4	5	6	7	8	15	21					
シスプラチン	60mg/m ²	div	○																
トラスツズマブBS	初回8mg/kg 2回目以降 6mg/kg	div	○																
S-1	BSA<1.25m ² : 80mg/day 1.25≤BSA<1.5m ² : 100mg/day BSA≥1.5m ² :120mg/day	p.o.	夕 ←															→ 朝	

【1コース期間: 21日】 【総コース数: PDとなるまで】

【適応癌種: HER2陽性胃癌・胃食道接合部癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

day	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
day1	Rp.1	トラスツズマブBS※1 生理食塩水 250mL	div(初回90分以上, 2回目以降30分 まで短縮可)
	Rp.2	フィジオ140 500mL	div(90分で)
	Rp.3	フィジオ140 500mL	div(90分で)
	Rp.4	5-HT ₃ R Blocker 1A デキサート 9.9mg	div(15分で)
		生理食塩水 100mL	
	Rp.5	マンニトールS 300mL	div(30分で)
	Rp.6	シスプラチン 60mg/m ² 生理食塩水 500mL※2	div(2時間で)
	Rp.7	ソリューゲンF 500mL	div(90分で)
Rp.8	ソリューゲンF 500mL	div(90分で)	
Rp.9	ソリューゲンF 500mL	div(90分で)	
day2,3	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	デキサート 6.6mg 生理食塩水 100mL	div(15分で)

【参考文献:胃癌治療ガイドライン 第5版、British Journal of Cancer(2014)110,1163-1168

【備考: 維持ルートは、別途注射カレンダーより、オーダーされる。】

【備考: ※1・・・初回 8mg/kg, 2回目以降 6mg/kg。】

【備考: ※2・・・生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする。】

【変法情報:】